

過去の搭載アート作品 トランク型絵本「連絡船の物語」

1. 作家 蓮沼昌宏（はすぬま まさひろ）氏

美術作家。記録写真家。

2010年東京芸術大学大学院博士課程修了。

壁画やアニメーション(キノーラ装置を用いた)、写真を表現手段とし、物語やイメージの自律性、夢の不思議さへの関心を作品化している。

2. 作品 「連絡船の物語（れんらくせんのものごたりに）」

宇高連絡船をモチーフに制作。コンセプトは「新しい昔話」。

アニメーションの起源とも言える“キノーラ”と呼ばれる19世紀に開発された機械をもとに新しく開発された作品。

作品のページ数は430枚。

※車内では実際にさわって、ご鑑賞いただくことが可能です。



連絡船の物語



展示イメージ

以上